

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 0 回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 5 月 1 日 (火) 午前 1 0 時から正午		
開 催 場 所	公民館本館		
出 席 委 員	遠藤委員、末包委員、菅沼委員、野口委員、福井委員		
欠 席 委 員	阿部委員		
事 務 局 員	渡辺社会教育主事、和田主任、渡辺主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 公民館運営審議会の報告 2 「月刊こうみんかん」のホームページ掲載について 3 来年度事業について <ul style="list-style-type: none"> ○シルバー大学について ○福社会館まつりについて ○成人大学について ○市民がつくる自主講座について ○まちづくり講座について ○男女共同参画講座について ○子どもの人権講座について 		

司会 菅沼企画実行委員

それでは、公民館運営審議会の報告からお願いします。

1 公民館運営審議会について

渡辺（陽）： 4月20日の金曜日に公民館運営審議会がありました。事業の報告として、本館からは、「子ども体験講座」と「にほんごで国際交流」の報告をいたしました。その他、分館から5講座の報告をしました。次に、平成24年度予算についての説明をいたしました。本館事業予算については、先日、すでに皆様には提案させていただいています。その内容どおりです。また、企画実行委員の改選につきましても、すでに報告している内容ですので省略します。審議事項としては、12講座の計画を対象としました。表の形式で資料を提出したのですが、詳細なチラシがあったほうが良いというお話がありました。メインの議題としては、「青少年の科学の祭典」について議題になりました。公民館で、これまで実施してきた子ども対象講座を紹介するという考え方と、子どもたちに喜んでもらえるような科学実験を企画すべきという考え方が示されました。科学実験としては、節電がさげられる中、自家発電が良いのではという意見がありました。ただ、装置が大きく、実現は難しいのではないかという意見もありました。面白い案としては、樟脳を載せた船が自然に進む実験はどうかという提案もありました。これは、表面張力を知ってもらう実験です。その他、空気の重さを体感する実験とか、もっと簡単な糸電話はどうか、など意見としてはいろいろ出ましたが決まらなかったのので、次回また審議することになりました。

司会：本館の事業に関係のあることは、報告していただきたいと思います。例えば3月30日の公運審会議録の5ページになりますが、本館の男女共同参画講座について、公運審委員の方から質問が出て、渡辺さんが答えています。

渡辺（陽）：前回の企画実行委員会会議のときに、その件は簡単にふれただけでしたが、関連のある話題は今後も報告いたしまししょう。また、全部覚えていれば良いのですが、抜け落ちたところは次の会議の際に報告します。この時には、公運審の議事録も出来ますので、その際に補います。

2 主催事業について

司会：次に主催事業に移ります。

○シルバー大学について

和田：お陰様で準備会を進める中で、日程が決まり、現状は具体的な講師の名前が上がって来ています。

15回講座のうちの6回くらいが既に講師が決まっています。後は大学の授業日程との関係で調整中です。実施は6月13日(水)からの予定です。

○福祉会館まつりについて

渡辺(陽)：チラシができましたのでよろしくお願ひします。まつり前日の5月18日の午後1時から、実行委員参加各団体が集まり一斉に設営準備に入ります。

福井委員：このチラシ以外の詳細スケジュールが書かれたチラシもありますか。

渡辺(陽)：あります。そちらもチラシも配布します。そこにあるとおり、6月29日に反省会を行うことになりました。

○成人大学講座について

渡辺(陽)：久邇良子先生と加賀美雅弘先生にお願いすることになったことを前回報告しました。内容ですが第一次案を配布いたしました表のようにお示しいたしましたがいかがでしょうか。

菅沼委員：この案ですと、パネルディスカッションを独立した1回講座としてしています。これだと、参加人数が心配です。3回目と同じ日に実施するほうが良いと思いますが。

野口委員：例えば講義を1時間半やって、パネルディスカッションを1時間半やって、同じ日に実施するほうが良いと思います。

渡辺(陽)：それでは、その方向で検討いたします。

○市民がつくる自主講座について

和田：市報5月15日号で募集をし、6月14日まで受け付けます。例年通り20回枠で1日、2時間の計40時間です。既に10何団体からの問合せが入っております。前に実施した団体には、同じ内容ではできませんと伝えてあります。今回9月から実施したいという声もあり、また公民館の部屋の予約の関係もあるので早めました。

野口委員：会場費は出るのですか。

和田：講師料のみです。

末包委員：例えば20回を超えた場合はどのようにしているのですか。

和田：団体に調整してもらい3回のところを2回に減らしてもらうようにしています。過去は3回のうちの1回を自主講座で実施し、あとの2回は自費で実施するということもありましたが、現在はそれは止めています。

菅沼委員：団体のみの申請で個人の申請では駄目なのですか。
和田：個人でも受付します。初めて実施する企画などは優先しているのは事実です。

福井委員：この講座を実施するにあたって審査基準はどうなっていますか。

和田：以前は公運審にかけていましたが、現在は本館の事業係で審査をし館長決済を受けています。公運審には報告としてあげています。

○まちづくり講座について

渡辺（陽）：先日お話いたしましたように、スポーツ祭東京2013が開催されます。教育委員会あげて、応援して行きましょうということになりました。各館でどこかの予算枠で実施することになりました。本館では、「まちづくり講座」をこのテーマで実施したいと思いますがいかがでしょうか。具体的には、まだ確定ではありませんが、バスケットボールの選手をお呼びして講演をおこなう企画と、「手づくりのぼり旗を作ろう」という企画を予定しています。

司会：本年度の「まちづくり講座」は、予定している企画はあったのですか。

渡辺（太）：前年度まで都市計画マスタープランの「人・水・みどり ふれあいのまち小金井」からそれぞれテーマを取り上げ実施しました。今年度はまだ準備会の予定も決まっておられません。

和田：この企画は“まちづくり”のために活かそうと実施することだと思うので問題はないと思います。

菅沼委員：今回はまちづくり講座として、この企画を実施することですね。

○男女共同参画講座について

和田：4月下旬に準備会を開催しました。そこでは意見がまとまらず男女共同参画室とも相談し、来年のNHKの大河ドラマの脚本家の方から講座を開かないかという問合せがありました。6回講座のうちの3回をこの方をお願いしても良いのではという方向になっています。既にその方からプログラムが届いています。

末包委員：良いタイミングで話しがあったと思います。その方向で進めてください。

○子どもの人権講座について

渡辺（陽）：配布いたしました表のとおりの内容となりました。

菅沼委員：なかなか良い内容だと思います。曜日がまちまちな
のには理由があるのですか。

渡辺（陽）：土日ではなくては参加できない方がいる一方、ウィークデイの昼間に参加し易い方もいます。そこで、このように木曜日と土日の半々という設定にいたしました。

末包委員：準備会にはどういう団体の方々が参加しているのですか。

渡辺（陽）：準備会には、最低でも8名以上の方が参加していました。PTAの方、プレイパークの活動をしている方、発達支援の取り組みをしている方、町会の方、子どもの健康の活動をされている方、それから今活動が始まりました、「子育て・子育てネットワーク」に集まった団体など本当に多数の方が参加されています。そのためか、多彩な内容の講座を企画出来たと思います。

以上